製品仕様

CG-SW05TXL

ハードウェア仕様		
サポート規格	IEEE802.3u（100BASE-TX Fast Ethernet） IEEE802.3（10BASE-T Ethernet） IEEE802.3x（Flow control）	
適合規格	EMI規格	VCCI　クラスB
LAN インタフェース	ポート	RJ-45×5ポート
	規格	100BASE-TX/10BASE-T オートネゴシエーション Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
	MDI/MDI-X切換	全ポート自動認識
	アクセス方式	CSMA/CD
	スイッチング方式	ストア＆フォワード
	伝送速度	10Mbps/100Mbps
	フローコントロール	Full Duplex時：PAUSEパケット（IEEE802.3x） Half Duplex時：バックプレッシャ
	バッファ容量	64KB
	推奨ケーブル	100BASE-TX：カテゴリ5以上 10BASE-T：カテゴリ3以上
LED	Power×1、100M×5、Link/Act×5	
電源仕様		
定格入力電圧	AC100V（50/60Hz）	
定格入力電流	500mA	
最大消費電力	2W	
環境条件		
動作時	温度0～40℃/湿度90%以下（結露なきこと）	
保管時	温度－10～60℃/湿度95%以下（結露なきこと）	
本体寸法	152（W）×80（D）×30（H）mm　本体のみ（突起部含まず）	
本体質量	230g　本体のみ	

CG-SW08TXL

ハードウェア仕様		
サポート規格	IEEE802.3u（100BASE-TX Fast Ethernet） IEEE802.3（10BASE-T Ethernet） IEEE802.3x（Flow control）	
適合規格	EMI規格	VCCI　クラスB
LAN インタフェース	ポート	RJ-45×8ポート
	規格	100BASE-TX/10BASE-T オートネゴシエーション Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
	MDI/MDI-X切換	全ポート自動認識
	アクセス方式	CSMA/CD
	スイッチング方式	ストア＆フォワード
	伝送速度	10Mbps/100Mbps
	フローコントロール	Full Duplex時：PAUSEパケット（IEEE802.3x） Half Duplex時：バックプレッシャ
	バッファ容量	96KB
	推奨ケーブル	100BASE-TX：カテゴリ5以上 10BASE-T：カテゴリ3以上
LED	Power×1、100M×8、Link/Act×8	
電源仕様		
定格入力電圧	AC100V（50/60Hz）	
定格入力電流	500mA	
最大消費電力	4.2W	
環境条件		
動作時	温度0～40℃/湿度90%以下（結露なきこと）	
保管時	温度－10～60℃/湿度95%以下（結露なきこと）	
本体寸法	152（W）×80（D）×30（H）mm　本体のみ（突起部含まず）	
本体質量	250g　本体のみ	

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

推奨ケーブル

UTPケーブル（Unshielded Twisted Pair Cable＝シールドなしツイストペアケーブル）をご使用ください。100BASE-TXでは、カテゴリ5のLANケーブルを、10BASE-Tでは、カテゴリ3以上のLANケーブルを使用してください。

修理と保証について

保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご利用ください。無条件で本製品を保証するということではありません。
正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず同梱の取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項を記入されたものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシート等可）を添付し、製品（付属品一式を含む）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。
※弊社へのお持込による修理は受け付けておりません。
●修理期間中の代替機等は弊社ではご用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
●保証書に販売店の捺印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
●製品購入日の証明ができない場合は、無償修理の対象となりませんので、ご注意ください。
●修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。

有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記のホームページに、有償修理価格が記載されておりますので、ご覧ください。

http://www.corega.co.jp/repair/

弊社ホームページのご案内

弊社ホームページでは、各種商品の最新の情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本製品を最適にご利用いただくために定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://www.corega.co.jp/

製品に関するご質問は…

製品のご質問はコレガサポートセンタまで弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入した書面を用意して、コレガサポートセンタまでメール、FAX、電話のいずれかでお問い合わせください。
※弊社へのお持込によるサポートは受け付けておりません。

■お問い合わせ先

corega サポートセンタ

Mail:下記のURLからユーザ登録をした後、お問い合わせをしてください
http://www.corega.co.jp/faq/

TEL. 045-476-6268

FAX. 045-476-6294

受付時間:10:00～12:00、13:00～18:00　月～金（祝・祭日を除く）

■お問い合わせに関する必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。
●製品名
●シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
●お名前、フリガナ
●連絡先電話番号、FAX番号
●購入店
●購入日付
●ご使用のパソコン
●OS
●ネットワーク構成
●お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

おことわり
・coregaは、株式会社コレガの登録商標です。
・その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は、各メーカの商標または登録商標です。
・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。
・改良のため、製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
2005 © 株式会社コレガ

2005年3月　初版
2005年4月　第2版

PN　Y613-07191-00 Rev.B

corega

CG-SW05TXL/CG-SW08TXL

5 Port 100M/10M Switching HUB
8 Port 100M/10M Switching HUB

取扱説明書

このたびは、「CG-SW05TXL」、「CG-SW08TXL」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みになり、正しい設置を行ってください。また、お読みになった後も、大切に保管してください。

安全のために　必ずお守りください

警告　下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。

雷のときはさわらない

異物は入れない　水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください（弊社のサポートセンタまたは販売店にご連絡ください）。

異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

ふさがない

湿気やほこりの多いところ油煙や湯気のあたる場所には置かない

火災や感電の原因になります。

設置場所注意

正しい電源ケーブル・コンセントを使用する

不適切な電源ケーブル・コンセントは火災や感電の原因となります。
内部回路のショートの原因になり、火災や感電の恐れがあります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。

たこ足禁止

設置・移動のときは電源プラグを抜く

感電の原因となります。

プラグを抜く

取り付け・取り外しのときはパソコンの電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントに差したままの状態では、パソコンに電気が流れています。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外し作業を行う前には必ず電源プラグを抜いてください。

プラグを抜く

電源ケーブルを傷つけない

火災や感電の原因となります。
電源ケーブルやプラグの取扱上の注意：
・加工しない、傷つけない
・重い物を載せない
・熱器具に近付けない、加熱しない
・電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く

傷つけない

交流100Vの電源でお使いください

火災や感電の原因となります。必ず付属の電源ケーブルを使用して、日本国内の家庭用交流100V の電源でご使用ください。

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

・直射日光の当たる場所
・暖房器具の近くなどの高温になる場所
・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
・湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所
・振動の激しい場所
・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
・腐食性ガスの発生する場所
・以下の環境条件に適応しない場所
　温度：0～45℃・湿度：90%未満（ただし結露なきこと）

本製品は一般使用を目的とした製品です

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

日本国内で使用してください

本製品は日本国内仕様となっておりますので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

取り扱いはていねいに

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。

プラグを抜く

機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、堅く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れには次のものは使わないでください

・石油　・みがき粉
・シンナー　・ベンジン
・ワックス　・熱湯
・粉せっけん
（化学ぞうきんをご利用のときは、その説明書に従ってください。）

製品概要

本製品は、100BASE-TX/10BASE-Tの自動認識及び、MDI/MDI-Xの自動認識ポートをCG-SW05TXLでは5ポート、CG-SW08TXLでは8ポート装備したスイッチングハブです。100Mbpsと10Mbpsが混在したネットワーク環境でもご使用になれます。

・オートネゴシエーション機能をサポート
・フローコントロール（Half Duplex時：バックプレッシャ方式、Full Duplex時：IEEE802.3x）をサポート。Full Duplex時のフローコントロールは、接続先の機器もフローコントロール（IEEE802.3x）をサポートしている場合に機能します。
・電源内蔵型
・100Mbps/10Mbps、Full Duplex/Half Duplex自動認識、自動切り換え
・MDI/MDI-X自動認識
・ネットワークや機器の状態が一目でわかるLEDを装備

同梱品一覧

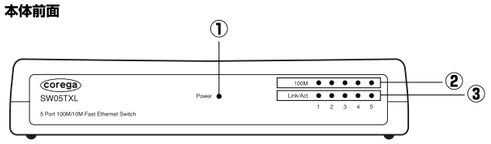
最初に下記の付属品が入っていることを確認してください。万一、欠品、不良などございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

・CG-SW05TXL（本体）またはCG-SW08TXL（本体）
・電源ケーブル（AC100V用）
・ゴム足×2
・取扱説明書（本書）
・製品保証書

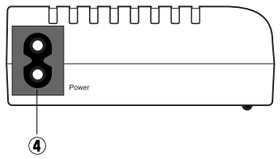
各部の名称と機能

CG-SW05TXL

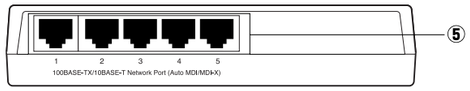
本体前面



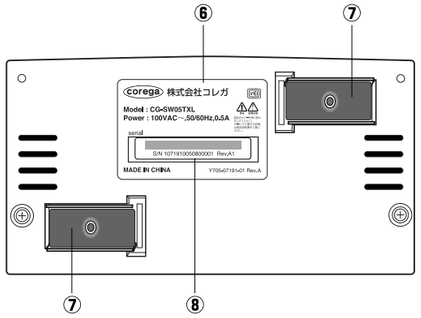
本体左側面



本体背面

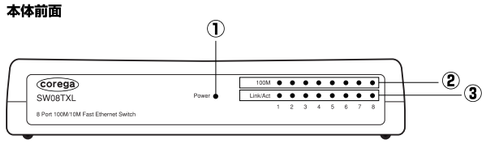


本体底面

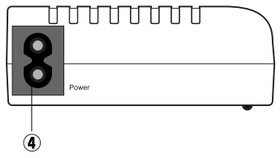


CG-SW08TXL

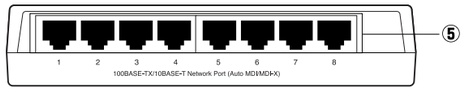
本体前面



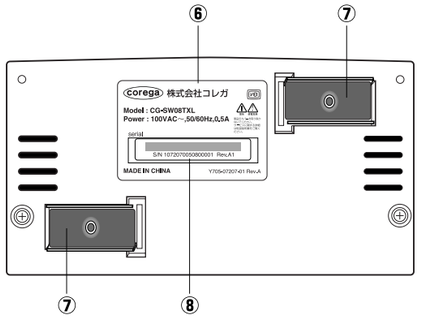
本体左側面



本体背面



本体底面



①Power LED（緑）
本体に電源が供給されているとき点灯します。

②100M LED（緑）
ポートが100Mbpsで動作しているときに点灯します。消灯している場合は、10Mbpsで動作していることを示します。100Mbps/10Mbpsの切り換えは、オートネゴシエーション機能によって、本製品が自動的に行います。ユーザが設定する必要はありません。

③Link/Act LED（緑）
本製品のポートと接続機器とのリンクが確立し、相互に通信が可能な状態にあるときに点灯します。また、パケット（データ）の送受信が正常に行われているときに点滅します。

④電源コネクタ
電源ケーブルを接続するためのコネクタです。

⑤100BASE-TX/10BASE-Tポート（AUTO MDI/MDI-X）
100BASE-TX、または10BASE-TのLANケーブルを接続するためのコネクタです。
自動認識機能によって接続先ポートの種別、通信速度（100Mbps/10Mbps）、ケーブルタイプ（クロス/ストレート）に関係なく、自動的に最適な状態で接続します。

⑥製品ラベル
本製品を安全にご使用いただくための重要な情報が記載されておりますので、必ずお読みください。

⑦マグネット
本製品をOAデスクの横などの垂直な場所に設置できます。

⑧シリアル番号ラベル
本製品のシリアル番号（製造番号）とリビジョンが記載されています。

設置する前に

- **設置場所**
  本書裏面の「安全のために」をよくお読みになり、正しい場所に設置してください。
- **電源**
  本製品は日本国内で使用してください。この場合、同梱の電源ケーブルを使用して、AC100Vの電源に接続してご使用ください。また、指定された電源、電圧以外で使用しないでください。不適切な電源ケーブルや電源コンセントを使用すると、発熱による発火や感電の恐れがあります。

マグネットの使いかた

本製品のマグネットを使用して、本製品をOAデスクの横などの垂直な場所に設置できます。

マグネットの使用および取扱上の注意

- 設置面の状態によってはマグネットの十分な強度を得られないことがあります。
- 取り付けの際は機器およびケーブルの重みにより機器が落下しないように確実に取り付け、設置してください。ケガや故障の原因になることがあります。
- 機器をマグネットで高所に取り付けないでください。落下によるケガや機器破損の恐れがあります。
- 振動や衝撃の多い場所や不安定な場所に設置しないでください。落下によるケガや故障の原因になることがあります。
- OAデスクなどにマグネットで機器を取り付けたまま、機器をずらさないでください。被着面の塗装などに傷が付く恐れがあります。
- マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどを近づけないでください。磁気の影響により記録内容が消去される恐れがあります。
- 機器をマグネットでパソコンおよびディスプレイなどの電子機器に取り付けないでください。

起動と停止

電源ケーブルのソケットを本体側面の電源コネクタに接続し、プラグを電源コンセントに差し込むと起動します。電源ケーブルのプラグを電源コンセントから抜くと停止します。
本製品には電源スイッチがありません。電源ケーブルのプラグを電源コンセントに接続した時点で、電源が入りますのでご注意ください。
電源ケーブルのプラグを電源コンセントに差し込んだままソケットを抜かないでください。感電事故を引き起こす恐れがあります。

接続のしかた

●ケーブル

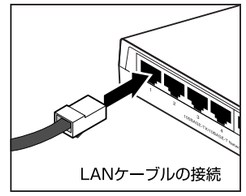
すべてのケーブルが機器間を接続するのに適切な長さであることを確認します。
本製品と端末を接続するケーブルの長さは100m以内にしてください。
また、ケーブルは100BASE-TXの場合はカテゴリ5のLANケーブルを、10BASE-Tの場合はカテゴリ3以上のLANケーブルを使用してください。

●接続手順

①本体背面の100BASE-TX/10BASE-TネットワークポートにLANケーブルを接続します。

②ネットワークに接続する端末に、100BASE-TX/10BASE-Tネットワークポートがあることを確認して、LANケーブルのもう一方を端末のネットワークポートに接続します。

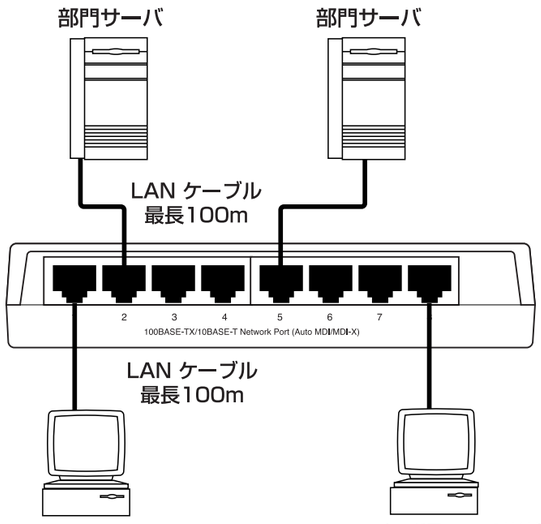
③電源ケーブルのソケットを本体側面の電源コネクタに接続し、プラグを電源コンセントに差し込みます。



④本体前面のPower LED（緑）が点灯することを確認します。
LANケーブルの接続が正しく行われていれば、接続したポートのLink/Act LED（緑）が点灯します。

スタンドアローン

本製品は単純なスタンドアローンの環境で使用できます。
本製品と端末間のLANケーブルの長さは100m以内にしてください。



スタンドアローンの接続例

※本接続例はCG-SW08TXLを使用した接続例です

カスケード接続

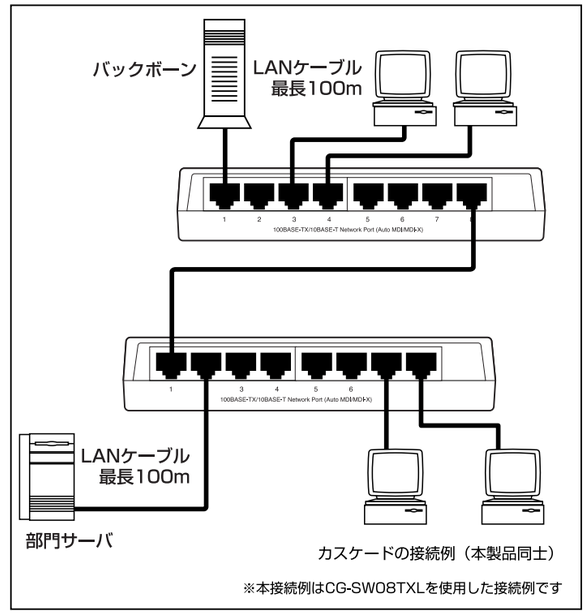
本製品は、全てのポートでMDI/MDI-X自動認識機能を搭載していますので、ケーブルタイプや接続する機器のポートに関係なく、簡単にカスケード接続することができます。
また、リピータやハブとは異なり、スイッチのカスケード接続はコリジョンドメインを分割するので、カスケード接続できる数に理論上の制限がありません。そのため、本製品をカスケード用途に合わせ何段でも拡張することができます。

注意 カスケードの段数は、ネットワーク上で動作しているアプリケーションのタイムアウトによって制限されることがあります。

● 接続手順

①本製品の100BASE-TX/10BASE-TネットワークポートにLANケーブルを接続します。

②LANケーブルのもう一方の端を、接続機器（スイッチングハブ）の100BASE-TX/10BASE-TネットワークポートにLANケーブルを接続します。



カスケードの接続例（本製品同士）

※本接続例はCG-SW08TXLを使用した接続例です

トラブルシューティング

「通信できない」とか「故障かな？」と思われる前に、以下のことを確認してください。

① Power LEDは点灯していますか？

Power LEDが点灯していない場合は、電源ケーブルに断線がないか、電源プラグが正しく接続されているか、正しい電源と電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。

② Link/Act LEDは点灯していますか？

Link/Act LEDは接続先の機器と正しく接続されている場合に点灯します。点灯しない場合、以下のことを確認してください。

●接続先の機器に電源が入っているか確認してください。また、端末に取り付けられているネットワークポートに障害がないか、ネットワークポートに正しくケーブルが接続され、通信可能な状態にあるかなどを確認してください。

●LANケーブルが正しく接続されているか、正しいLANケーブルを使用しているか、LANケーブルが断線していないかなどを確認してください。また、ケーブルの長さが制限を越えていないかを確認してください。2つのネットワーク機器の直接リンクを形成するLANケーブルは最長100mと規定されています。

●接続先の機器の通信モードを確認してください。
本製品の100BASE-TX/10BASE-Tネットワークポートは、オートネゴシエーション機能をサポートしています。

●特定のポートが故障している可能性もあります。ケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。

●LANケーブルに問題はありませんか？　ケーブルの不良は外観からは判断しにくいため（結線は良いが特性が悪い場合など）、他のケーブルに交換して試してみてください。